

Guitar & Vocal

秋山 登志夫

JAZZでもクラシックでもないけれど、
実は誰もが知っている。
そんな"リズム&ブルース"の名曲を中心に、
洋楽・邦楽・オリジナルを交えながらの
ほのぼの・パワフル・ライブをお届けします。

Style

アコースティック・ギターの弾き語り
りをベースに、時にパーカッション、ベー
ス、キーボード等とのユニットを取り入れ
ながら、ステージでは和やかかつパワフルな
ライブで魅せている。

弾き語りには、ガットギターにボーカルという
素朴な構成を感じさせない密度と質感があふ
れている。シンプルなリズムの間に刻まれるア
ナログ的な間や、かなり「いなたい」MCも、親
近感を呼ぶ魅力の一つ。

オリジナル

と'60~'70年代のリズム&ブル
ースを交えながらのステージは、時
にしっとり、時にゴージャス。なぜか身体
に染み込むボーカル(人呼んで秋山節)は、
相手を選ばず、耳と身体と脳天に残る。
ジャンルを飛び越え聴く人を選ばない。気取
りのない本物のライブ。
44年のキャリアと経験に裏打ちされた実力を、
思わず脱力するMCと共に楽しみ下さい。

Profile

1972年シンガーソングライターとしてブ
ロデビュー。

曲づくりに没頭するが、程なくバンド中心の活動に方向
を転換。

ソウルやリズム&ブルースのジャンルで注目を集め、1989年の
日比谷野外音楽堂「ミラーライト・スペシャル・ブルースカーニバル」
にて、バディ・ガイ、ジュニアウェルズ出演時のオープニングをつとめた。

その後もスティービーワンダーとのセッションや憂歌団との共演などの経
験を経て、独自のスタイルでライブ中心の活動を行っている。

ここ数年はアーティストとしての原点に立ち帰り、オリジナルにも力を入れてい
る。プロデビューから46年、アマチュア時代からの音楽活動は49年目に入り、さ
らにまた一歩、独自の世界へのステップ・アップに向け、日々切磋琢磨している。

<http://www.blues9doki.net>

